

# 平成21年度当初予算

特別会計 (5会計) **8億2,890万円**

一般会計 **19億円**

## 安心安全で若者定住が益々進む 魅力溢れる村づくりをめざして

<b>特別会計</b>	<b>8億2,890万円</b>
国民健康保険	3億4,800万円
老人保健	115万円
介護保険	3億3,547万円
後期高齢者医療	3,653万円
村営水道	1億775万円

当初予算は、世界的な経済危機が地域の实体经济に大きな影を落とす中、歳出予算の質を一層高め、限られた予算で最大の効果を出せるよう、重点施策を定め、財源を優先的に配分し、安心安全で、若者定住が益々進む魅力溢れる村づくりが図られるよう、予算編成をいたしました。

### 歳入 (一般会計)

歳入全体に対する自主財源は5億3,866万円で、景気後退による村税所得割額及び法人税額が減になったこと、財産収入、繰越金及び諸収入などの減により前年対比7.8%の減となっています。依存財源も、景気の後退による歳入減が見込まれるため、前年比7.1%減。国庫補助金は、デジタル防災無線整備に伴う、まちづくり交付金など9,471万円を見込んでいます。村債の発行額は、辺地対策・施設整備・臨時対策事業債に対する借入等、総額1億950万円を見込んでいます。

### 歳出 (一般会計)

平成21年度予算には、昨年度継続事業の防災無線整備事業、工場用地造成事業、第1分団詰所建設事業、中平ふれあいセンター建設事業、小学校プール修繕工事、ソフト事業では、村政120周年記念事業、北又の森公園の整備事業、また、福祉保健施策では、中学生までの医療費の無料化、学童保育、所得税非課税世帯の保育料の10%減額といった子育て支援事業が計上されました。

#### 子育て支援

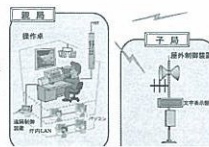
- 保育所運営費
- 中学生までの医療費無料化
- 未就園児つどいの広場開設
- 学童保育・延長保育
- 出産祝金 など



1億859万円

#### 住みよい安心安全な村づくり(普通建設費)

- デジタル防災行政無線の整備
- 工場用地造成事業
- 消防団第一分団(睦和)詰所の建設
- 中平ふれあいセンター建設事業
- 北又の森公園の整備事業
- 小学校プール修繕工事 など



2億9,634万円

#### 活力ある村づくり

- 村政120周年記念行事
- 地域づくり交付金事業
- 商工業活性化対策事業
- 農地振興事業
- グリーンツーリズムの推進 など



5,428万円



**村民1人**  
 当りに使われるお金  
**453,677** 円/年



**議会費**  
**7,409円**  
 (1.6%)



**総務費**  
**105,404円**  
 (23.2%)



**民生費**  
**111,763円**  
 (24.6%)



**衛生費**  
**32,115円**  
 (7.1%)



**農林水産業費**  
**18,737円**  
 (4.1%)



**商工費**  
**14,929円**  
 (3.3%)



**土木費**  
**35,939円**  
 (7.9%)



**消防費**  
**20,253円**  
 (4.5%)



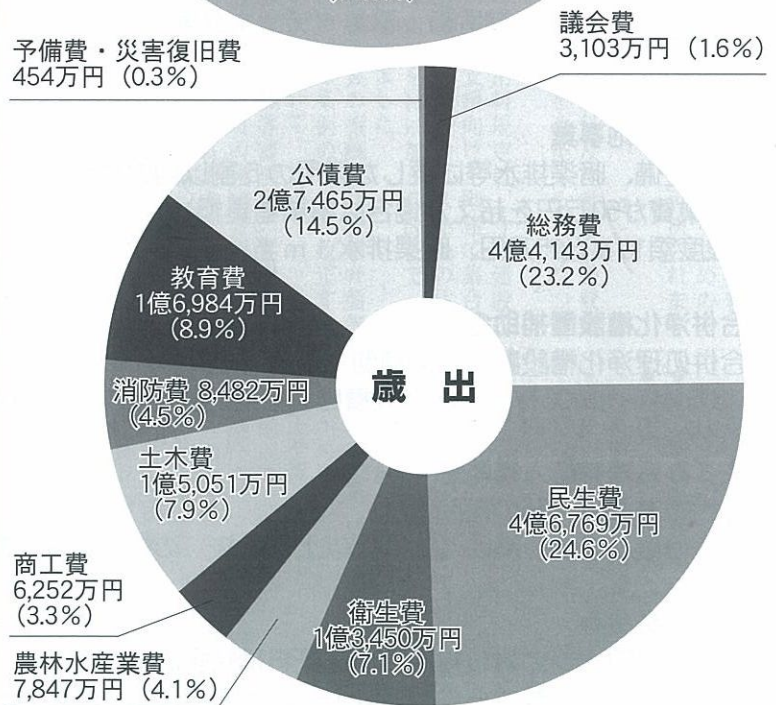
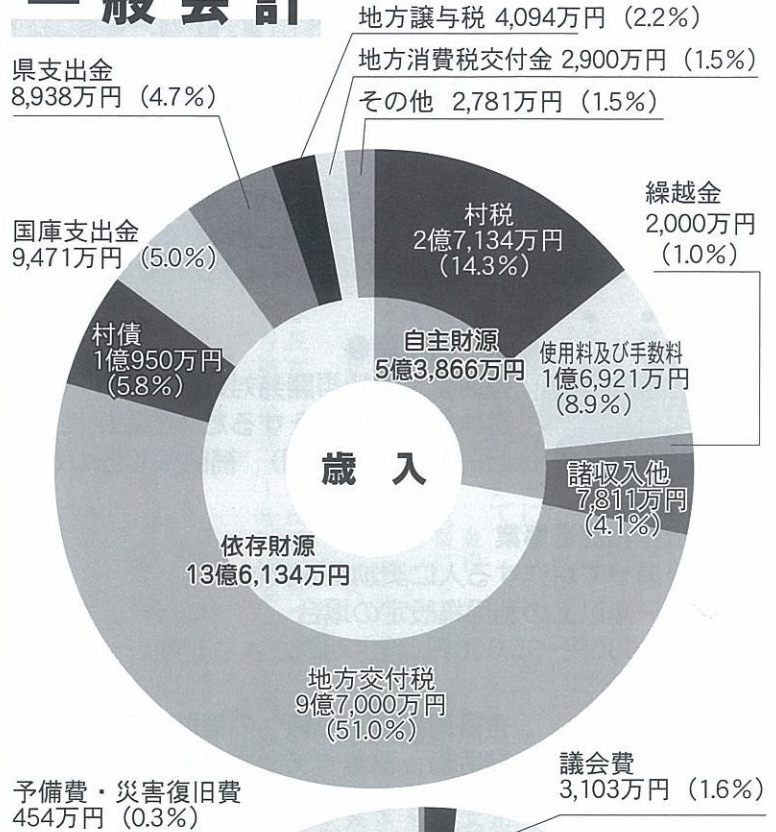
**教育費**  
**40,555円**  
 (8.9%)



**公債費**  
**65,580円**  
 (14.5%)



# 一般会計



## 用語チェック

### ■ 自主財源

村税や村の施設の使用料など村が独自で調達するお金

### ■ 依存財源

国庫・県支出金、地方交付税、地方譲与税など国や県から入ってくるお金や村債などの借入金

### ■ 国庫・県支出金

事業などの特別な目的の財源として国や県から支出される補助金等

### ■ 地方交付税

市町村等の自主性を損なわずに財源の均衡化を図るため、国税の一部を財源の不足する市町村等に交付するもの。

### ■ 村債

長期借入金のことです。原則的には道路や学校建設などの大きな事業を行なうための財源として国や金融機関から借り入れるお金で、辺地対策事業債、地域活性化事業債、臨時財政対策債などがこれにあたります。

### ■ 公債費

村債(借入金)の元金の償還及び利子の支払いに要する経費です

### ■ 地方譲与税

国が国税として徴収し、一定の基準により市町村等に配分するもので、地方道路譲与税や自動車重量譲与税などがこれにあたります。